

開館15周年記念コレクション展

上杉鷹山と 学びの時代



2016年

12月10日(土) ~ 2017年 2月12日(日)

開館時間 9:00 ~ 17:00
入館は16:30まで

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
12月26日(月) ~ 31日(土) ※1月1日(日) ~ 3日(火) は開館

記念講演会

上杉鷹山の改革と学び

— 「富国安民」論とはなにか —

講師 小関 悠一郎 氏 (千葉大学准教授)

日時 2016年12月17日(土)
14:00 ~ 16:00

会場 伝国の杜 二階大会議室

定員 先着120名(申込不要)

入場料
無

※公益財団法人山形県生涯学習文化財団「平成28年度地域生涯学習活性化支援事業」



伝国の杜 米沢市上杉博物館

開館15周年記念コレクション展

「上杉鷹山と学びの時代」



蓬田家文書 武道伝書類（部分）

米沢藩第9代藩主上杉鷹山は、江戸時代中期、困窮していた米沢藩の改革にあたった人物として有名です。本展覧会では、鷹山の事績と江戸時代中～後期の米沢について「学び」をキーワードにご紹介します。

鷹山は複数の師から教えを受け、読書によって知識を得るなど、生涯を通じて領主としての人格形成に努め、隠居後は上杉家の人々の教育にも力を注ぎました。一方、藩校・興譲館や留学制度、他地域からの技術導入、武芸や文芸の習得など、豊かな国を目指して藩士や領民も学ぶことにより、改革が進められました。

改革が一定の成果をあげるなか、鷹山の業績や言動は、書籍や儒学者によって全国に広まり、各地からの視察も相次ぐなど、学ぶ対象となっていました。鷹山の事績を学ぶ対象とすることは、時代に応じてテーマを変えつつ、現代まで続いています。

このような動向について、当館所蔵の国宝「上杉家文書」や藩士の家に伝わった新収蔵品、本年7月に開館した新図書館（ナセBA）所蔵資料を中心に展示します。

ギャラリートーク（当館学芸員による展示解説）

12月10日（土）「展覧会のみどころ」

1月14日（土）「上杉鷹山と読書」

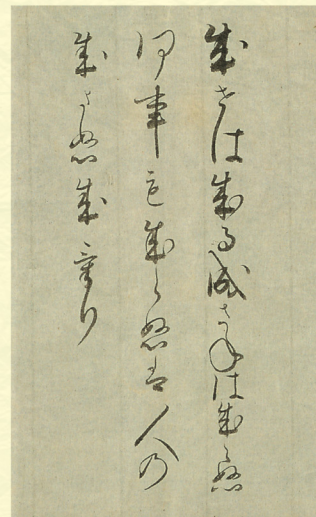
2月4日（土）「学びと改革」

※いずれも14時より企画展示室にて、要企画展入館料、申込不要

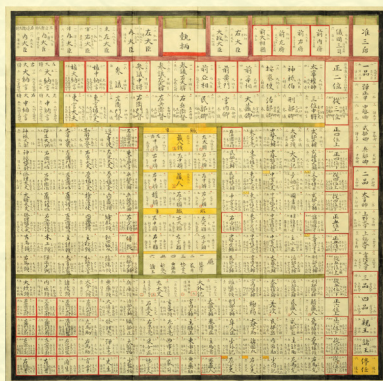
■ 入館料 ■

・一般 200円(160円) ・高大生 100円(80円)

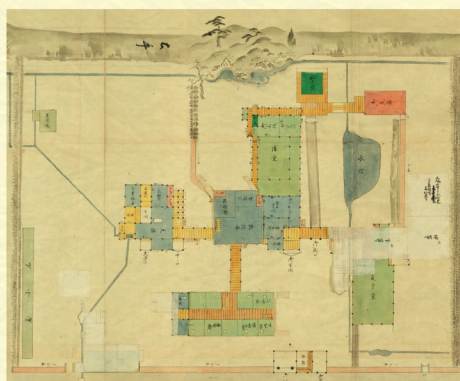
・小中生 50円(40円) ※（ ）は20名以上の団体料金



国宝「上杉家文書」
上杉鷹山書状
（「なせばなる」部分）



官職双六（個人蔵）



文政3年 学館絵図（部分）



金梨子地牡丹文高蒔絵鞍・鎧



上杉鷹山書「思無邪」



大熊伝兵衛像（部分）

※所蔵の記載のないものは当館蔵

ナセBA

市立米沢図書館 Book & Art よねざわ市民ギャラリー

〒992-0045 山形県米沢市中央1丁目10-6

市立米沢図書館 電話 0238-26-3010

<http://www.library.yonezawa.yamagata.jp/>

※開館日、開館時間はホームページか、お電話でお問合せください。

● 見る・読む・学ぶ 図書館・博物館連携

・図書館の郷土資料調査室では、古文書・古典籍を豊富に所蔵。博物館の展示にあわせた特設コーナーも設置。

・小～大学生は市立米沢図書館の利用者カード提示で、本展示の入館料金が割引に。
（団体割引適用）

利用者カード▶



次回展覧会 予告

上杉博物館アートコレクション
「大正期の米沢の美術」

2017年 2月18日（土）
～ 3月26日（日）

置賜文化ホールからのご案内

「親子でたのしむ音楽会」

2017年 3月5日（日）14時開演

全席自由・高校生以上500円

中学生以下 入場無料（要整理券）

※1月19日（木）一般発売

【お問合せ 置賜文化ホール/0238-26-2666】

■ ファンクラブ・サポーター メンバー募集中

ファンクラブ：もっと楽しみたい方に。特典いろいろ！

サポーター：人とつながる、自分を生かせるボランティア。

伝国の杜 米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

<http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

f Facebookやってます

■JR米沢駅から2km、上杉神社隣接

■市内循環バス「上杉神社前」下車

■市内循環バス南回り路線「九里学園」前下車

■山形蔵王IC 福島飯坂ICよりR13で約50分

